

2020年09月16日

## 【格付維持】

## 北洋銀行

発行体格付：A－〔格付の方向性：安定的〕

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

北海道でトップの地位にある地域銀行。同行をメインバンクとする法人・個人顧客は多く、道内の他の金融機関に対して競争上の優位性を持つ。経費削減によって資金利益の減少をおおむね吸収しており、顧客部門の損益は黒字だ。もっとも低利の公共・大企業向け融資の割合が大きいことなどから資金運用利回りが低い。役務取引等利益も伸び悩んでおり、コア業務粗利益は減少が続いている。収益力は格付対比で低い。

貸し出し主体のビジネスモデルからの転換を図るため組織改革に着手している。経営方針の基礎となる経営理念を刷新、顧客本位の営業を徹底し、ソリューション提供を軸としたビジネスモデルを構築していくことを明確に打ち出した。法人取引では事業性評価、個人取引ではターゲット先への対面営業の推進などを通じて総合取引の拡大を目指す。収益力の維持・向上につながるか注目している。

貸し出し・市場運用ともにリスク選好度は低く、価格変動リスクや信用リスクは比較的小さい。デュレーションの長い国債や貸し出しが多く、金利リスクが大きい。リスク耐久力はおおむねAゾーンに見合うが、債券投資や長期固定貸し出しを増やす方針のためリスクテイク余地は小さくなっている。資産の質は比較的健全だ。地方公共団体向け貸し出しや住宅ローンが多い。流動性にも問題はない。

観光需要を主体にコロナ禍が道内景気に与える影響は大きい。北洋銀行は信用力の高い先への貸し出しが多く、大口問題先は少ない。近年開業が相次いだ観光地のホテルは道外の金融機関から資金調達している場合が多く、同行の与信は大きくない。飲食業向け与信は小口分散している。倒産の発生が落ち着いていることもあり、信用コストは今のところ低水準にとどまっている。もっとも経済活動の停滞が長期化すれば多様な業種に影響が及び、資産の質やリスク耐久力に下押し圧力がかかる可能性がある。今後の動向を注視していく。

## 【格付対象】

発行者：北洋銀行(証券コード：8524)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A－(維持)	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	越智 彩夏
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2020年09月16日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020.03.23] 預金取扱金融機関 [2019.02.21]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	北洋銀行
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。